

4月1日から

新しい住民基本台帳に

異動届をしてない人は今すぐ届出を

窓口事務を一本化し、行政事務を円滑に行なうため、4月1日から新しい住民基本台帳に切り換えられます。

新しい住民基本台帳になると国民健康保険、国民年金、選挙人名簿の登録、配給などが住所、氏名、生年月日といっしょに1枚の用紙、「世帯票」に記載されます。

この新しく整理された台帳をもとにして、入学や予防接種の通知、印鑑証明、市税の通知などの行政事務が行なわれます。

市民課では、この新しい住民基本台帳への切り換えにともない、事務処理をより能率的にするとともに、統一的に市政を行なうため、同居人及び使用人は、世帯分離され（年令15歳未満の人、60歳以上の人、自活能力のない人は除く）一世帯ごとに台帳を保管し、配列を大字地番別にアイウエオ順にします。

住民異動届や証明書の交付を受けると

きは、正しい住所（大字地番や住居表示の町名番号）と、世帯主名が必要になります。事務処理を能率的に行なうためにふだんから「正しい住所」を知っておくように心掛けてください。

なお、市は住民基本台帳を正確なものにするため、毎年1回住民実態調査を実施しています。ところがこの調査で、住んでいるのに届け出がしてなかったり、届け出をしたまま住所が変わっているものが相当多くあります。

これからは台帳に記載されていないと選挙権がなくなったり、証明書が受けられなくなります。市内に転入してきた人または、市内で住所の変った人は忘れずに届けをしてください。

届け出に必要なものは、配給通帳、印鑑、転出証明書（他市町からの転入者）国民健康保険証（加入者のみ）、国民年



金手帳（加入者のみ）です。

なお、市民課で取り扱うものはつぎのとおりです。

- ・戸籍関係の受け付け、証明書の交付
- ・埋火葬の受け付けと霊きゅう車や火葬場の使用の許可
- ・配給関係の事務
- ・妊娠届の受け付け、母子手帳の交付
- ・自衛官志願の受け付け
- ・選挙人名簿登録の受け付け
- ・犬の登録と鑑札の交付
- ・市民交通傷害保険の加入受け付け
- ・国民年金の加入受け付け
- ・国民健康保険の受け付け
- ・助産費、育児手当などの申請受け付け

岳南排水路管理組合を設立 管理者に齊藤富士市長

岳南排水路管理組合（管理者 齊藤滋与史富士市長）が設立されました。岳南排水路事業は、紙パルプ工場から排出される汚水による農業や漁業の被害をなくし、都市環境の整備をすすめるため、昭和26年に県営事業として着工されました。この管理がさきごろ県から移管されたので、富士市と富士宮市で一部組合を設立したものです。

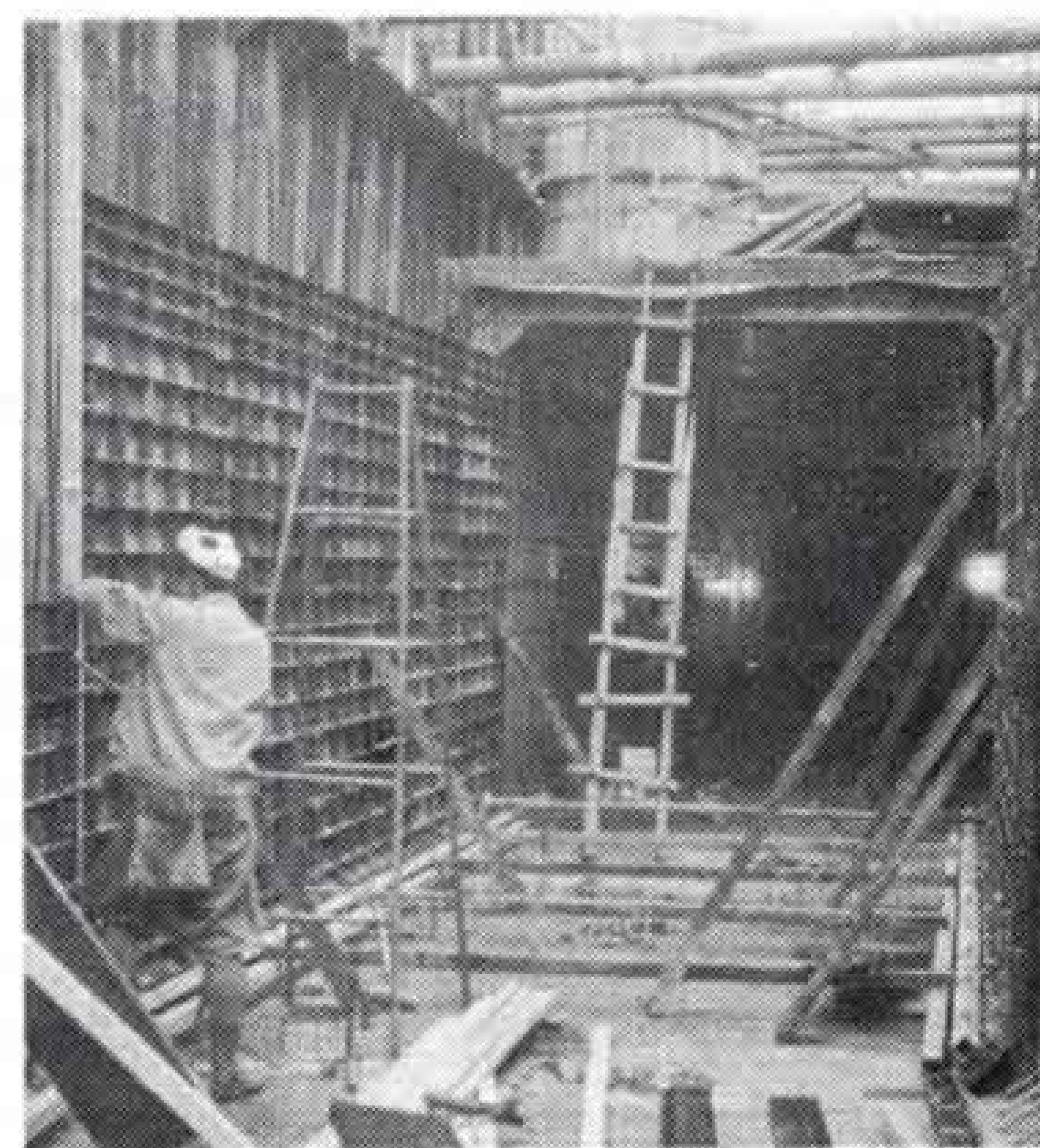
岳南地区の紙パルプ工場は約150。昭和42年の生産高は181万トンで、生産額は1,200億円をかぞえています。

この紙パルプ工業にどうしても必要なものが「水」です。現在150工場で使用される水は1日約180万トン。ところが使用された水はほとんど汚水として排出され、河川を汚してきました。

岳南排水路建設の総事業費は約52億円にのぼります。昭和26年に着工してからすでに13億円を投じ、1・5mから2・1mのヒューム管を約25,000m埋設しました。現在、処理している汚水は1日約100万トンで、100工場が利用しています。完成の昭和46年までにさらに39億円を投じ、約33,000mのヒューム管が埋設されます。排水路が完成すると1日約240万トンの汚水を処理できるようになります。

なお、現在各工場から排出される汚水は田子の浦港に放流されていますが、完成時には直接海へ放流されます。

岳南排水路の完成によって、悪臭、有害ガスの発生もすくなくなり、明るい都市環境づくりが期待されます。



□管理組合職員を募集

岳南排水路管理組合事務所は、職員の募集をつぎのように行なっています。

- 職 種 ポンプ場現業員
- 募集人員 4名
- 応募資格 18歳から45歳までの男子
- 申込み先 岳南排水路管理組合事務所
(今泉654の1電51-2623)